

南沢地区 ^{すどう} 須藤さん

ラベンダーの押し花をラミネート加工して「しおり」にすると、香りはしませんが、色あせないでいつまでもきれいです。これをまちづくりの一環としてやっていこうと思っています。

◆市長から

今、ラベンダーのしおりをいただき、大変感動しました。しおりには南沢地区まちづくり協議会と書かれており、自分たちの住んでいる街をアピールする知恵として、とても大切なことだと思います。



北海道東海大学 国際文化学部 ^{くろだ} 黒田さん

防犯や治安を考え、地域の安全をもっと高めるためには、市長はどのように地域と大学が関わっていけば良いと思われませんか。

◆市長から

他人に無関心な人が集まると、その地域は治安が悪くなると思います。地域への無関心さを無くし、みんなが関心を持つようにするにはどうしたらよいか、地域と大学とが共に考えていくことが必要でしょうね。



南沢地区 ^{おまつか} 大塚さん

以前、大学というところは敷居が高く感じられたのですが、東海大学の、地域に対する熱心な取り組みのおかげで、催し物などがあるたびに訪れるようになりました。大学のあるこの地域に暮らせて幸せだと感じています。



◆市長から

大学のある地域に住んでいて良かった。大学と連携した地域づくりの目指すところはまさにこれだと思います。先生方の取り組みと、大学の姿勢に敬意を表したいと思います。



北海道東海大学 情報システム学科助教 ^{いずみ} 泉さん

地域の方が集まり親睦を深めるふれあいサロンに、学生と参加しています。学生は、専門を生かしてパソコンを教える一方で、人生の先輩である地域の皆さんからいろいろ学ぶことができ、学生の人間性を育てるのに役立っていると感じています。

◆市長から

パソコンを教えるということは、今の学生なら皆さんでできる技術ですね。それをきちんと世代間で分かち合うこと、それは地域とのネットワークづくりにつながっていきます。とても素晴らしいと思います。

石山地区はこんな街

- 1.札幌軟石産出の街**
明治時代から建築物に使われている札幌軟石の産出地です。今も札幌軟石造りの建物が多く見られます。
- 2.舞台芸術発信の街**
毎年石山緑地を会場に「石山緑地芸術祭」を開催。多様な舞台芸術活動を推進しています。
- 3.自然あふれる街**
豊平川、穴の川、オカバルシ川に囲まれ、公園も多くあります。豊かな自然を、住民は誇りに思っています。



新石山まちづくり会議に上田市長も参加

「石山にはどんなまちづくりが必要か」——。この大きなテーマを地域が一丸となって考えるため、昨年十月、町内会連合会では研究会を設けました。議論の末、「住民全員が直接参加するまちづくりをしよう」「時間が掛かってもスロータウンでいこう」という方向で話がまとまり、今年の一月、住民参加の受け皿となる「新石山まちづくり会議」を立ち上げることとなったのです。三月と六月にはワークショップ

今、新しい石山の「胎動」を感じている毎日です。地域への波及効果も出始め、石山商店街のファイターズ応援企画や、石山南小学校の安全なまちづくりプロジェクトなど、住民の手による幅広い活動が始まっています。

住民参加で街が変わる

広げよう! まちづくりの輪



新石山まちづくり会議事務局長 土井 満州男さん

スロータウンでコミュニティ

南区
石山まちづくりセンターの巻
☎(591) 8734

「石山にはお店が少なく、生鮮食品などの買い物に不便だ」という意見がありました。こうした生の声をヒントに、八月からボランティアによる「いしやま朝市」を開催しています。

市内87カ所のまちづくりセンターから

※住民自身が主体となり、住民間などで十分な話し合いを行い、じっくりと時間をかけて進めていくまちづくり。